

組合だより

発行所 中標津農業協同組合・中標津町農業共済組合

発行 昭和53年11月 第53号 印刷・アート印刷株式会社



農協ストアー8周年記念大売出し

最近の道新にこんなことがつっていた。とは結婚祝賀のこと。

「お色なおしに忙しくて席のあたまるひまもない花嫁さん、反対にちゃんと座りっぱなしの花婿さん、ごちそうを前にほとんどはしきつけられないでいるのはお客様がさかんにぼくついているだけに不自然でなかろうか。各テーブルにあらため二人の席をあけておいて、少しの時間づつ歩かせればロボット的花婿、花嫁の印象は消えようとのこと、又新郎、新婦の両親はそれぞれの家族席に閉じ込められている。二組の親がなぜ同じテーブルにつけないだろう、外国では和気あいあいとした交流があるとのことである。」

結婚等の簡素化対策も申訳ないがこれからである。都市の祝賀会は二時間にとめているが、要是見栄をはらずに簡素化の中でいかに二人をなごやかに祝福してあげるかにつくると思う。以上のことはそのままできないにしても今後再考すべきことでなかろうか。

参事
成田
武

内地府県の畜産消流 の視察を終えて

農委員長 橫田國雄

今回の役員研修の目的は、畜産消流を主体とし、東北、関東を中心、府県の農業と、特に酪農情勢に、府県の農業と、特に酪農情勢畜産消流を重点に三班に別れて研修視察をしたわけです。

先般畜産課実調の方で今秋から
年末にかけて、個体の年内販売牛
の、資源調査をし、その資料を基
に、初妊牛初め、育成、肉素、燒
用牛等、約一三〇〇頭の販売希望
牛が出たわけです。この組合員の
大切な生産物である個体を、どの
様に有利販売に結びつけ、各農家
の経営安定を計るかで、我々役職
員に課せられた大きな責務と考え
ます。

まず私は千葉、群馬班で千葉弘
竹村、秋山、横田、四名で、千葉
県の安房館山と群馬県の前橋を中心
に報告をします。千葉県には十
二の酪農協があつて、中部酪協と
南部酪協は雪印館山工場の集乳園
内で館山工場には、大変お世話にな
ります。

この館山で一番印象に残ったのは生産者、組合、乳業メーカーが一心同体で各自の守備範囲を守っている様に心に映るのです。言うのもメーカーは補導事業から粗飼料導入牛の配分まで組合と連携を取合つて事業推進に当つている様に見えました。

次に第三日目はウヘハー消流の関係で夕方群馬の前橋市に入りました。ここは秋山理事の一人舞台でその夜ウヘハーの関係で細野邦義さん他、細野兄弟と話合を持ました。そこでウヘハーの年間契約は出来ないかと、いう話をしましたが、いま配合の値下と合まって輸入キエブが1kg当り四七円で手入出来ると言うので販路拡大はなかなか困難の様です。申し遅れましたが細野邦義氏（宮崎高等農林会の宮大出）は四〇年前共栄農場に開拓者として入植し、その後満州開拓の技術指導者として渡満し終戦後県府の畜産畑を歩んだ人で前橋近在の酪農家の粗飼料確保の為に数年前よりウヘハー取引の中介役で大のウヘハー利用組合の陰の功労者の一人です。又前橋近在の酪農家は、赤城連に屈し酪専で搾乳牛三〇頭育成二〇頭飼養しまして、前回の館山とは反対で牛の改良については非常精通されている様に見えました。導入牛は主に道央のブリダーカからの様ですが、この縁で根釘にも足を伸したいと言つておりました。時間がなくて酪連に見えたが立寄なかつたのですが赤城酪連でも年間三〇〇~四〇〇頭の導入はしているとの事で、今後の消流には期待の持てる地帯と見たわけです。



今度は是非中標準からの導入も検討して見るとの返事でした。

乳房炎、等の事後処理等がネックとなつて、全農、経済連、ホクレン、を通すとの考えが先行している様ですが、本心は直取引で電話一本で相互信頼の上に立つた取引を望んでいる様でした。

又府県の農業情勢は、米の減反政策による稻転作目の不安又今年の異状気象による大かんばつで、野菜、果実、養蚕、コンニャク等の不作の為に水田、畑作農家の経営は苦しい様です。その反面、畜産農家は数度にわたる配合飼料の値下の為に特に酪農、肉牛経営は安定性がある様に見て來ました。

この様な情勢下で府県も作目の専業化が進み、酪農では搾乳牛五〇頭一〇〇頭の酪専もめずらしくなくなつて來ている様です。

以上一週間程度のかけ足視察で府県の農業を、あれこれ、と論ずるのは早計とは思いましたが、見たまま、感じたままを記してみました。今回の視察は職員の同行なしで各班長が責任者となり汽車のキップ、航空券、食事、ホテルの手配等、職員の気苦労が身にしみて理解出来た意義ある視察であつた事を、組合員の皆様にお伝し報告をいたします。

ビツコにさせないよう

■獣医師から一言■

雪印中標津工場 芳野誠

今年はビツコを引いている牛を随分受けました。牛舎に繋留されている牛の殆んどが趾に包帯を巻いていた様です。ビツコの原因はいろいろのものが考えられます。が、いずれにしても600kg以上の体重を支える柱の故障ですから、その及ぼす影響は計り知れません。以前にはビツコと言えば、マタグサレが殆んどでしたが、この頃ではそれ以外のいろいろの原因によるものが多くなりましたので注意をしていき度いものです。

◎趾間腐爛(マタグサレ)

前回にもちよと触れましたが、この病気の原因は飼育管理のままでビーンと緊張している状態になりますから、すぐ亀裂ができやすいのです。そこから細菌が感染をしてマタグサレになつていきました。ですから削除をしないでいると蹄が長くなったり変形したりして更に無理な負重がかかつてしまふため一層罹り易くなるのです。不潔な手入れ、蹄や足もとが湿つ

◎蹄の病気

近年、マタグサレに罹る牛はかなり減つてきましたが、かわって蹄の病気が随分と増えてきた様です。蹄底に穴があいてしまうものが発見が遅れると骨までおかれてしまします。急性のものは、起立するのを好まず、強制的に歩行させる

た状態は誘因になりますし、運動場や放牧地の小石、砂利、木片などによつての蹄の損傷も原因となるります。

この病気は、一頭が罹ると次から次へと伝つて行くことがあります。すから、飼養管理に気をつけて予防してやることが最も大事なのであります。

蹄や放牧地の障害物を取り除き、ぬかるみは絶対作らない様にします。更には、牛舎の入口に5%の硫酸銅や石灰のブールを作つておくと良いであります。

◎蹄の病気

蹄の病気は、簡単に治らないものです。完全に治るまで歩かせないことが大事です。

牛床を清潔にし、乾燥させ、シキワラを充分に敷いておくことはもちろんのことです。

見が最も大事です。

これはやはり運動場や放牧地で

歩巾が短かかつたり、回転をさ

せると疼痛を感じます。又、体温が上昇し、ときには食欲の減退も

みられます。通常は、後肢よりも前肢蹄が強く罹ります。この病

気の原因は、①濃厚飼料や肥育用

配合飼料の多給、或るいは急変、

いものであるはずですが、中には

弱くなつてているのではない

でしょうか。もともと蹄はかなり固

いものであるはずですが、中には

弱くなつていているのではない

でしょうか。

広報無線の放送開始について

事項の放送も致しますので遠慮なく申し出て下さい。

窓口は開発振興課広報係で、放

送者は田淵、石川、湯山、齊藤の

女子職員が担当します。

尚、放送についての御意見があ

りましたら係の方へ御連絡下さい。

尚、放送についての御意見があ

りましたら係の方へ御連絡下さい。

尚、日曜日の朝、昼、夜と祭日

の夜、祭日の次の日の朝、昼は休

みます。又、必要に応じて不定時

に緊急放送も実施します。

◎放送時間は次の通りです。

定時放送 朝 八時十分

夜 十九時四十分

朝 八時十分

夜 十九時四十分

組合員相談

農業者年金に加入しませんか

農業者年金は他の制度にみられない高率の国庫補助が行なわれ、大変有利な制度となっています。

現在一三万人が加入し、四万人をこえる人が、経営移譲年金を手にしています。

最近農業者年金についての関心が、高まってきており当然加入の資格者の加入は進みました。

農業者年金に加入する資格があるのにまだ加入していない後継者も相当あると見込まれています。

若いうちは将来の年金のこ

完成した放送室



農地取得の手続きについて

初めてのことでもあり、不慣れで聞きづらい点もあるかと存じますが、御理解いただきたいと存じます。今後一層の努力を重ね、組合員の期待に応えたいと思います。

尚、部落、地区連合会、酪糀、同志会、青年部、婦人部などの連絡

組合員の皆さん、農地等を取得される場合は、地区の農業委員会に相談し、農業委員会の斡旋を受けることが一番よい方法です。

取得地の隣接地どうしとの問題点がある場合は、お互いに話し合いの上解決して置かないと後に問題を

残し経営上かんばしくないことがあります。又、委員会の斡旋を受けることによって税法上の利点や、取得資金の借入額も八〇〇万円ま

で、借入出来るようになつていま

すので農業委員会とよく相談をし

て下さい。

畜牛消流視察報告

管理経済委員長 三友盛行

九月十日中標津を出発して第二班（石崎副組合長・山本、金子、三友各理事、佐藤監事）は十一日宮城県の大河原酪農協同組合にまざりました。

同酪協は組合数五三〇戸、牛乳販売二万㍑、平均飼養頭数一五頭で七〇%が水田酪農、三〇%が酪農專業で四五七五〇頭を飼養しています。昨年は北見より一五〇頭の初妊牛を導入しており、来年も導入を予定しているとのことで牛を指すという内地の購買者の感覚が非常に強く感じられました。

このことは古くからの北見の農家の努力のたまものなのでしょう。酪協の要望としては出来るだけ短期間に購買ができる初妊で一三五cm以上足腰のしつかりしたもの、分娩時期は十月～三月の期間です。

同酪協の案内では二軒の專業農を見せてもらいましたが、乳牛は牛舎に入れられたまま運動に出されることもなく、育成は粗飼料の不足と運動不足のため発育はよくありませんでした。エサは稻ワラ、ビートバルブ、ビール柏、ハイキュー

め安くあがるようでした。開業者を旁制する意味で酪協が二名の委託者をおいています。

又、加水の問題が多いので昨年授精師の良し悪しは申込み数にすぐであるのでどの授精師もしんけんとの事でした。牛乳の格付けは庭先で県の酪検の講習を受けた運転手がアルコール反応と脂肪のサンプル取りで責任を持ってやっており、落等乳は運転手の判断で集

め安くあがるようでした。開業者を旁制する意味で酪協が二名の委託者をおいています。

でもこの種の機械の導入を将来的に検討してみたいと思いました。

内地府県においては所有面積も少なく、農家戸数も多いという状況の中で、農家も農協も密度の強

い経営をしているようでした。

北海道の著名な種を使つていましたが、牛を見た感想としては自家育成を出来るだけおさえ牛体本位の放牧できたえた素牛を導入して搾乳に専念した方がよいようでした。その意味においても根室の牛は条件的にあつてゐると思ひ同酪協にぜひ一度中標津に来ていただけのよう強く要望して参りましたところ、来年はぜひ寄つてみたいたとの事で消流的には希望がもてる地区だと思つています。

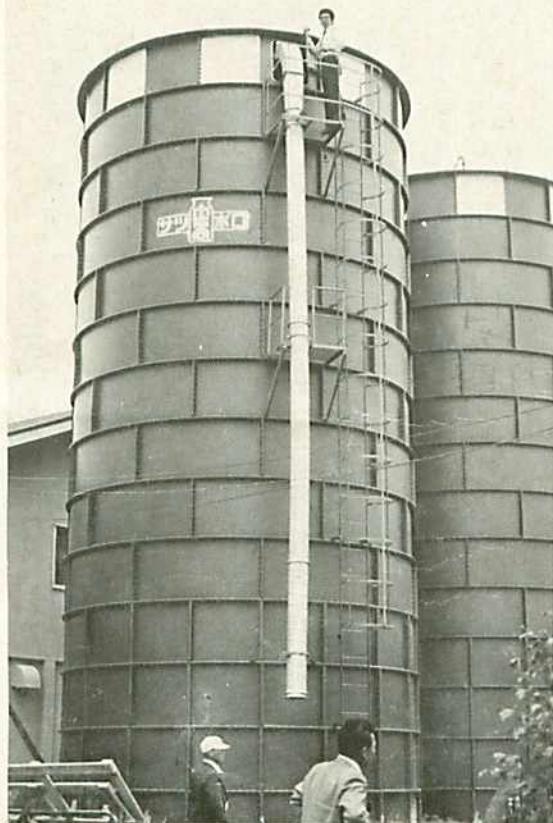
その他同酪協の内容について若干聞いて参りましたが、人工授精事業については八千頭に対して四名の開業者が全地区フリーで技術、サービスにしのぎを削つています。朝七時から夕方六時まで一日百キロの走行、技術料一回三千円、往診料千円、基本料金なし、年間授精頭数一人二千頭、平均授精回数一、八回で、組合員の指定した時間は厳守でこれ以外の時間の授精は料金がもらえないという厳しさでした。料金は高いようにみえますが、一回一回を確実にするた

気密サイロの見学

横田国雄

この写真はその時の一コマです。
この写真はその時の一コマです。

先般の役員研修で札幌に立寄り全道共進会の出陳牛の応援と、土谷式の気密サイロを役員全員で研究してきました。自給特対事業の関係で、新酪、十勝、札幌といろいろ研究中です。



気密サイロを見学

酪対情報

去る八月二十四、五の両日に亘り昭和五十四年度の農業政策と国費予算の要請が次の通り中央運動として行われた。

- 農業政策の基本方向に関すること、食糧自給の確立、需要の拡大輸入の抑制、総合価格政策、経営の安定対策
- 農業の基盤整備では、事業の改善拡充、土作り対策、飛地經營の解消、農道の完全舗装の年次別計画の樹立
- 農畜産物の消費拡大に関することでは、需要拡大の積極的展開、米の需要拡大、国产牛乳乳製品の需要拡大の強化、農産物食品加工業への助成
- 金融制度に関すること、大型総合融資制度の確立、農業金融制度の改善と拡充
- 生活と健康に関すること、住宅金融公庫の業務の改善、農業年金者制度の改善、生活改善指導の強化、健康管理医療制度の拡充
- 税制改正と適正課税に関すること
- 農業災害補償制度の強化
- 農業者等の教育制度の拡充
- 農協組織事業運営経営管理のこと、以上九項目について要請した。



ロイブルック テルスター号

わが国人気種牡牛の一頭であつたロイブルックテルスターの銅像

わが国人気種牡牛の一頭であつたロイブルックテルスターの銅像

ロイブルック テルスター の銅像できる

除幕式が九月十五日行われた。銅像は札幌市の北海道立産業共進会場前庭に開場された北海道酪農の広場に建立された。テルスターは昭和三十八年、カナダ、ロイブルック牧場で生れ昭和四十二年四才半の時ホクレンが訓子府種畜改良牧場に輸入、四十七年に北海道家畜改良事業團に移され、品質に高み釣合よく背線、肢蹄とともに強く尻は充実し皮膚は柔軟でその体型と能力は群を抜きこの形質はよく娘牛に遺伝しその優秀性は酪農先生に証明され各地に多数の有名な娘牛を残した世界的な有名牛で一四年の長期間活躍し五十二年二月に生涯を閉じた。(畜産課)

乳牛改良同志会

B & W ショウ

第九回中標津乳牛改良同志会ブ

第二部 ポーラレイブン・ベネット・サリー(共成 太田功)

第三部 カーネーション・クリス

タン・グリーン・フィールド(北

月十六日、根室生産連共進会場で

佐伯雅視)

第四部 ジョハナ・クイーン・ク

出陳牛オレーター・ローヤル・ク

ロス・経産最高位賞には鈴木修さ

相馬実氏が当った。審査の結果末

進

出陳牛カーデア・ロメオ・ク

リスタン・ウォーデン(共成 太

田 功)

第一回 中標津乳牛改良同志会ブ

ト・サリー(共成 太田功)

第三部 カーネーション・クリス

タン・グリーン・フィールド(北

月十六日、根室生産連共進会場で

佐伯雅視)

第四部 ジョハナ・クイーン・ク

出陳牛オレーター・ローヤル・ク

ロス・経産最高位賞には鈴木修さ

相馬実氏が当った。審査の結果末

進

出陳牛カーデア・ロメオ・ク

リスタン・ウォーデン(共成 太

田 功)

第一回 中標津乳牛改良同志会ブ

ト・サリー(共成 太田功)

第三部 カーネーション・クリス

タン・グリーン・フィールド(北

月十六日、根室生産連共進会場で

佐伯雅視)

第四部 ジョハナ・クイーン・ク

出陳牛オレーター・ローワン・ク

ロス・経産最高位賞には鈴木修さ

相馬実氏が当った。審査の結果末

進

出陳牛カーデア・ロメオ・ク

リスタン・ウォーデン(共成 太

田 功)

第一回 中標津乳牛改良同志会ブ

ト・サリー(共成 太田功)

第三部 カーネーション・クリス

タン・グリーン・フィールド(北

月十六日、根室生産連共進会場で

佐伯雅視)

第四部 ジョハナ・クイーン・ク

出陳牛オレーター・ローワン・ク

ロス・経産最高位賞には鈴木修さ

相馬実氏が当った。審査の結果末

進

出陳牛カーデア・ロメオ・ク

リスタン・ウォーデン(共成 太

田 功)

第一回 中標津乳牛改良同志会ブ

ト・サリー(共成 太田功)

第三部 カーネーション・クリス

タン・グリーン・フィールド(北

月十六日、根室生産連共進会場で

佐伯雅視)

第四部 ジョハナ・クイーン・ク

出陳牛オレーター・ローワン・ク

ロス・経産最高位賞には鈴木修さ

相馬実氏が当った。審査の結果末

進

出陳牛カーデア・ロメオ・ク

リスタン・ウォーデン(共成 太

田 功)

第一回 中標津乳牛改良同志会ブ

ト・サリー(共成 太田功)

第三部 カーネーション・クリス

タン・グリーン・フィールド(北

月十六日、根室生産連共進会場で

佐伯雅視)

第四部 ジョハナ・クイーン・ク

出陳牛オレーター・ローワン・ク

ロス・経産最高位賞には鈴木修さ

相馬実氏が当った。審査の結果末

進

出陳牛カーデア・ロメオ・ク

リスタン・ウォーデン(共成 太

田 功)

第一回 中標津乳牛改良同志会ブ

ト・サリー(共成 太田功)

第三部 カーネーション・クリス

タン・グリーン・フィールド(北

月十六日、根室生産連共進会場で

佐伯雅視)

第四部 ジョハナ・クイーン・ク

出陳牛オレーター・ローワン・ク

ロス・経産最高位賞には鈴木修さ

相馬実氏が当った。審査の結果末

進

出陳牛カーデア・ロメオ・ク

リスタン・ウォーデン(共成 太

田 功)

第一回 中標津乳牛改良同志会ブ

ト・サリー(共成 太田功)

第三部 カーネーション・クリス

タン・グリーン・フィールド(北

月十六日、根室生産連共進会場で

佐伯雅視)

第四部 ジョハナ・クイーン・ク

出陳牛オレーター・ローワン・ク

ロス・経産最高位賞には鈴木修さ

相馬実氏が当った。審査の結果末

進

出陳牛カーデア・ロメオ・ク

リスタン・ウォーデン(共成 太

田 功)

第一回 中標津乳牛改良同志会ブ

ト・サリー(共成 太田功)

第三部 カーネーション・クリス

タン・グリーン・フィールド(北

月十六日、根室生産連共進会場で

佐伯雅視)

第四部 ジョハナ・クイーン・ク

出陳牛オレーター・ローワン・ク

ロス・経産最高位賞には鈴木修さ

相馬実氏が当った。審査の結果末

進

出陳牛カーデア・ロメオ・ク

リスタン・ウォーデン(共成 太

田 功)

第一回 中標津乳牛改良同志会ブ

ト・サリー(共成 太田功)

第三部 カーネーション・クリス

タン・グリーン・フィールド(北

月十六日、根室生産連共進会場で

佐伯雅視)

第四部 ジョハナ・クイーン・ク

出陳牛オレーター・ローワン・ク

ロス・経産最高位賞には鈴木修さ

相馬実氏が当った。審査の結果末

進

出陳牛カーデア・ロメオ・ク

リスタン・ウォーデン(共成 太

田 功)

第一回 中標津乳牛改良同志会ブ

ト・サリー(共成 太田功)

第三部 カーネーション・クリス

タン・グリーン・フィールド(北

月十六日、根室生産連共進会場で

佐伯雅視)

第四部 ジョハナ・クイーン・ク

出陳牛オレーター・ローワン・ク

ロス・経産最高位賞には鈴木修さ

相馬実氏が当った。審査の結果末

進

出陳牛カーデア・ロメオ・ク

リスタン・ウォーデン(共成 太

田 功)

第一回 中標津乳牛改良同志会ブ

ト・サリー(共成 太田功)

第三部 カーネーション・クリス

タン・グリーン・フィールド(北

月十六日、根室生産連共進会場で

佐伯雅視)

第四部 ジョハナ・クイーン・ク

出陳牛オレーター・ローワン・ク

ロス・経産最高位賞には鈴木修さ

相馬実氏が当った。審査の結果末

進

出陳牛カーデア・ロメオ・ク

リスタン・ウォーデン(共成 太

田 功)

第一回 中標津乳牛改良同志会ブ

ト・サリー(共成 太田功)

第三部 カーネーション・クリス

タン・グリーン・フィールド(北

月十六日、根室生産連共進会場で

佐伯雅視)

第四部 ジョハナ・クイーン・ク

出陳牛オレーター・ローワン・ク

ロス・経産最高位賞には鈴木修さ

相馬実氏が当った。審査の結果末

進

出陳牛カーデア・ロメオ・ク

リスタン・ウォーデン(共成 太

田 功)

第一回 中標津乳牛改良同志会ブ

ト・サリー(共成 太田功)

第三部 カーネーション・クリス

タン・グリーン・フィールド(北

月十六日、根室生産連共進会場で

佐伯雅視)

第四部 ジョハナ・クイーン・ク

出陳牛オレーター・ローワン・ク

ロス・経産最高位賞には鈴木修さ

相馬実氏が当った。審査の結果末

進

出陳牛カーデア・ロメオ・ク

リスタン・ウォーデン(共成 太

田 功)

第一回 中標津乳牛改良同志会ブ

ト・サリー(共成 太田功)

第三部 カーネーション・クリス

タン・グリーン・フィールド(北

月十六日、根室生産連共進会場で

佐伯雅視)

第四部 ジョハナ・クイーン・ク

出陳牛オレーター・ローワン・ク

ロス・経産最高位賞には鈴木修さ

相馬実氏が当った。審査の結果末

進

出陳牛カーデア・ロメオ・ク

リスタン・ウォーデン(共成 太

田 功)

第一回 中標津乳牛改良同志会ブ

ト・サリー(共成 太田功)

第三部 カーネーション・クリス

タン・グリーン・フィールド(北

月十六日、根室生産連共進会場で

佐伯雅視)

第四部 ジョハナ・クイーン・ク

出陳牛オレーター・ローワン・ク

ロス・経産最高位賞には鈴木修さ

相馬実氏が当った。審査の結果末

進

出陳牛カーデア・ロメオ・ク

リスタン・ウォーデン(共成 太

田 功)

第一回 中標津乳牛改良同志会ブ

ト・サリー(共成 太田功)

第三部 カーネーション・クリス

タン・グリーン・フィールド(北

月十六日、根室生産連共進会場で

佐伯雅視)

第四部 ジョハナ・クイーン・ク

出陳牛オレーター・ローワン・ク

ロス・経産最高位賞には鈴木修さ

相馬実氏が当った。審査の結果末

進

出陳牛カーデア・ロメオ・ク

リスタン・ウォーデン(共成 太

田 功)

第一回 中標津乳牛改良同志会ブ

ト・サリー(共成 太田功)

第三部 カーネーション・クリス

タン・グリーン・フィールド(北

月十六日、根室生産連共進会場で

佐伯雅視)

第四部 ジョハナ・クイーン・ク

出陳牛オレーター・ローワン・ク

ロス・経産最高位賞には鈴木修さ

相馬実氏が当った。審査の結果末

進

出陳牛カーデア・ロメオ・ク

リスタン・ウォーデン(共成 太

自給飼料生産向上特別 対策事業実施地区決まる

53年度の地区指定は武佐、開陽

事業費の積み上げを取り進めて収支額は、二十九億六千万円の巨額に達し、当初計画の五地区では到底消化出来ず、一地区を追加し六地区に分割いたしました。

従つて、昭和五十三年度は、一地区指定、五十四年度から五十五年度に於いて五地区をそれぞれ地区指定することになります。

昭和五十三年度の地区指定については、十月十日に開催された第五回役員協議会に於いて審議され最終的には、武佐、開陽地区とすることに決定しました。

今回の、武佐、開陽地区指定の理由は次によるものです。

一、今迄補助事業の実施があまりなく、その恩恵が少なかつた地区。

二、少ない事業費で、より多くの組合員が参加出来る地区。

地区指定の、武佐、開陽地区は昭和五十四年度で事業実施となりますが、この事業は、国の、会計検査の対象となるものであり、特に、農機具の共同利用等が厳しくチェックされますので、特段の配慮が必要となります。

職員研修会に参加して

金融課

なわち、人を殺したり傷つけたり、他人の物を損壊したりすればそれぞれ殺人、傷害、損壊など刑法に定める刑罰をうけることになりますし、民法に定める不法行為の責任をも問われることになる。また、自動車事故のほとんどは道路交通法に違反することから起因しているので、前述の刑事上、民事上の責任とあわせて、交通違反が同時に成立する場合が多いといえる。

従つて、昭和五十三年度は、一地区指定、五十四年度から五十五年度に於いて五地区をそれぞれ地区指定することになります。

昭和五十三年度の地区指定については、十月十日に開催された第五回員協議会に於いて審議され、最終的には、武佐、開陽地区とすることに決定しました。

今回の、武佐、開陽地地区指定の理由は次によるものです。

「一、少ない事業費で、より多くの組合員が参加出来る地区。」

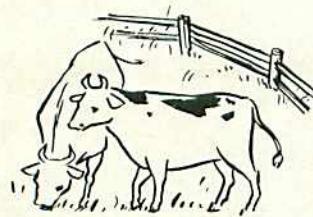
増加し、共済はすでにピークに近づきつつある。また、引受に対し支払いもすでに一万台に近づいている。車両については二四万八千二六四件で加入台数が一五・七六%と共に済への加入台数は少なくまだ市場は十分残されている。

交通事故の種類はいろいろとあるが、大別して、人身事故と物的事故とに分けられる。人身事故は、自動車によるもので、人の死傷がある場合を指し、物的事故は、通によって、物の損壊の場合を示す。

るいろいろある。
事故と物件事
などの交通
発生した場
自動車の交
が発生した
命財産の被
他人の生
例が多いの
には当然に
になる。す
る。
などの交通
の間の差額にある。
非財産的損害というのは、生命
身体、名譽などに加えられる不利益のことです。
交通事故による財産的損害と非財産的損害とは、同時に生ずることもある。そして、その事故が違法に引き起こされたものであれば、前述のように、刑事上、民事上の責任を問われることになるのである。

昭和53年度地区共進会 種雄牛別にまとめた

第7回北海道総合畜産共進会出場牛



今年の地区共進会は、第七回北海道総合畜産共進会の予選をかねて一段と熱氣は高まり、八月一日の空知管内畜産共進会をかわきりに、カナダからの審査員もまじえて各地で激しく上位が競われ、九月十五日～十七日第七回北海道総合畜産共進会を最後に幕を閉じた。各地区共進会、北海道総合畜産共進会に出場したホルスタイン種雌牛について別記に種雄牛別にまとめました。地区共進会のみ父と母の父との組み合せがどのようになっているかについてとりまとめたが、この組合せについては、いろいろな示さを含んでいると考えられるので、十分検討いただければ幸いである。(畜産課)

種雄牛別にまとめた出場牛各地区共進会

第7回北海道総合畜産共進会

種雄牛	出 場 牛						出 場 牛					
	未 経 産		経 産		合 計		未 経 産		経 産		合 計	
	出場数	入賞数	出場数	入賞数	出場数	入賞数	出場数	入賞数	出場数	入賞数	出場数	入賞数
ローマンデール カウント クリスタン	263	76	145	57	408	133	④ 17	8	27	16	44	24
エルクカー ローヤル ホープ	202	68	122	34	324	102	② 21	8	17	8	38	16
プレステージ オブ レークハースト	99	36	87	27	186	63	② 11	6	11	5	22	11
アグロ エーカース シューブリーム	100	23	69	14	169	37	④ 8	3	8	4	16	7
エー ベネツツアームズ ピクター ポップ	125	47	24	5	149	52	② 12	5	1	4	13	5
カーネーション マドキヤツブ コンケスト	35	12	41	14	76	26	② 5	3	8	7	13	10
オークリッジス ベライル	65	13			65	13	② 4	3			4	3
ロイブルック テルスター	16	5	43	11	59	16	② 2	1	7	4	9	5
バインデール テルスター エース	40	12	15	4	55	16	② 3	2	3	2	6	2
ウードバイン ロックマン コメット	25	5	20	4	45	9	② 2				4	
リリーファーム ローランド トライスター							④ 3	3			3	3
ロイブルック ランブラー	38	11	7	1	45	12	② 4	3	1		5	3
スチュアート ヘイブン デボジャー	34	10	9		43	11	② 2	1			2	1
クオリティ マークイス ワンダー	43	13			43	13	② 2	1			2	1
ラウントリー ノーザン プリンス	43	16			43	16	② 3	1			3	1
ダンリー フォンド ヒストリアン	29	9	8	2	37	11	② 5	3	1		6	3
ローマンデール コンケスト	10	2	27	6	37	8	② 2	2	1	1	3	3
エルクカー プライド ソブリン	36	8			36	8						
クレセント ビューティ タレント	12		20	10	32	10	②		5	1	5	1
インターナショナル アライアンス	6	2	20	5	26	7	②		1		1	
ロングビーチ フィフティ アイバンホー	21	7	5	3	26	10	② 2	2			2	2
ノナメ フォンド マット							1		1		2	0
グレナフトン プライド ソブリン	10	2	15	2	25	2	②		1	1	1	1
スカグベール ボールド コンフィダンス	8		15	5	23	7	④		1	1	1	1
ボウ インコンパラブル	1	1	16	3	17	3	②		1	1	1	1
ブラウンデール ハイクロフト アール	6	2	10	2	16	3	②		1	1	1	1
ウエーバーデール マーサ クリッパー	10	8	6		16	2			1	1	1	1
オークリッジス フューリー	13	2	2		15	8	④ 1				1	
ウエブスター ハイアット エナジー	15	1			15	2						
ハーバークレスト ミスター クルセダー	5		9	2	14	3						
スプリングファーム ストニー			13	5	13	5	②		2	1	2	1
イー エル ブイ アバッチ ライジングサン	6			7	2	13	2		② 1	1	1	2
バビーズ アストロ ナウト プリンス							② 2	2	1	2	2	2
オークランド リフレクション ハイクロフト												

1) 種雄牛218頭のうち出場娘牛の多い順に30頭をとりあげた。

2) 入賞頭数は上位から出場頭数の30%とした。

(9) 組合だより

父と、母の父との組み合わせ別にまとめた出場牛

各地区共進会

順位	父	母の父	組数	入賞頭数
1	ローマンデール カウント クリスタン	エルクカーローヤル ホープ	27	6
2	ローマンデール カウント クリスタン	インターナショナル アライアンス	16	4
3	エルクカーローヤル ホープ	ウードバイン ロックマン コメット	13	3
4	エルクカーローヤル ホープ	インターナショナル アライアンス	12	4
4	エルクカーローヤル ホープ	ロイブルック テルスター	12	1
4	エルクカーローヤル ホープ	プレステージ オブ レークハースト	12	5
4	ローマンデール カウント クリスタン	ローマンデール コンケスト	12	6
5	ローマンデール カウント クリスタン	ウードバイン ロックマン コメット	11	2
5	ローマンデール カウント クリスタン	ロイブルック テルスター	11	3
6	エルクカーローヤル ホープ	グレナフトン ブライド ソブリン	10	2
7	ローマンデール カウント クリスタン	プロビン マウンテン アイバンホー ブライド	9	3
7	ローマンデール カウント クリスタン	ホワイト バーチ バター ボーイ	9	1
7	プレステーズ オブ レークハースト	ローマンデール コンケスト	9	3
7	プレステージ オブ レークハースト	カーネーション マドキヤップ コンケスト	9	2
7	アグロ エーカース シュープリーム	カーネーション マドキヤップ コンケスト	9	1
8	ローマンデール カウント クリスタン	クレセント ビューティ タレント	8	2
8	エルクカーローヤル ホープ	ホワイト バーチ バター ボーイ	8	2
8	プレステージ オブ レークハースト	エルクカーローワル ホープ	8	4
8	プレステージ オブ レークハースト	ロイブルック テルスター	8	2
9	ローマンデール カウント クリスタン	プレステージ オブ レークハースト	7	3
9	ローマンデール カウント クリスタン	カーネーション マドキヤップ コンケスト	7	1
9	ローマンデール カウント クリスタン	アグロ エーカース シュープリーム	7	1
9	エルクカーローワル ホープ	クレセント ビューティ タレント	7	1
9	エルクカーローワル ホープ	プロビン マウンテン アイバンホー ブライド	7	3
9	エルクカーローワル ホープ	ハーバークレスト ミスター クルセダー	7	3
9	エルクカーローワル ホープ	インターナショナル アライアンス	7	2
10	ウードバイン ロックマン コメット	インターナショナル アライアンス	5	2
10	エーベネットファームズ ピクター ボブ	プリストル シルバー アドミレーション	5	2
10	エーベネットファームズ ピクター ボブ	エービー シー リフレクション ガバナー	5	1
10	プレステージ オブ レークハースト	ウードバイン ロックマン コメット	5	1
10	プレステージ オブ レークハースト	スカグペール ポールド コンファイダンス	5	
10	エルクカーローワル ホープ	パクラマー キヤピテン	5	2
10	エルクカーローワル ホープ	2 クレンヤード スカイラーカ ウォーカー	5	1
10	ローマンデール カウント クリスタン	パクラマー キヤピテン	5	
10	アグロ エーカース シュープリーム	エルクカーローワル ホープ	5	
10	アグロ エーカース シュープリーム	カーネーション バター ボーイ ツユータ	5	

1) 同じ組み合せが5組以上のものをとりあげ組数の多い順とした。

2) 入賞頭数は上位から出場頭数の20パーセントとした

53年度秋期

高等・2代本登録

体格審査終了する

畜産課

昭和五十三年秋期高等、二代本登録審査は十月十日、十一日の二日間日本ホルスタイン登録協会北海道支局、平野審査員により実施され、収穫期で多忙な時期にもかかわらず受験者各位の御協力により無事終了しました。季節的に多忙の時期で受験者の中に削除毛刈など管理調教の不足面があり受験者同志の協調が必要との印象を受けました。審査員の指摘事項として道央等の先進地区より尻長が一〇センチ位不足との話がありました。次回の高等、二代本登録審査は十二月と二月に冬期審査を実施する予定です。

53年度秋期高等2代本登録体格審査得点表

得頭数	77.0	77.5	78.0	78.5	79.0	79.5	80.0	80.5	81.0	82.0	82.5	83.0	計
	6	10	10	17	19	4	28	10	13	8	1	3	129頭
EX 90点以上		VG 85~89		GP 80~84		G 75~79		F 65~74		P 64点以下			
エクスレント		ベリイグッド		グットプラス		グット		フェア		ピア			

氏名	名号	生年月日	得点
山本正八	リバー エルクカーネンダー	49. 4. 20	81.0
福島昭恵	エルクカーネンバーク	51. 2. 13	80.0
"	パーク バレード キヤビテン	49. 3. 1	82.0
"	エーマドキヤップ ラッキー ベネット フタゴ	51. 4. 4	80.0
赤波江清	デジーホワイト チヤンブ	46. 8. 5	80.5
篠永栄	カーネーション デイブイ インカ グロリー	49. 7. 20	80.0
"	フロンティア フォンド ホープ マダム	50. 4. 3	80.5
"	ゲンチアナ サウンド アール	49. 10. 1	81.0
田中輝繁	ゼラローズ ローヤル コンケスト	49. 12. 28	80.0
"	トラジャン アドニース モード	50. 2. 27	80.5
"	ランキンラッド デイーリュ ブリジッド	49. 7. 13	80.0
石原竜雄	フェムコ ローヤル コンケスト	48. 11. 5	80.0
奥村保章	ヘンガー サウンド ホール フタゴ	47. 4. 30	81.0
"	I ジョハナ エース ブイ	48. 5. 25	81.0
"	オリーブ ホープ マンデイ オーワ	50. 3. 10	81.0
熊谷正	ジエラー マジエス テックス ピオラ	49. 11. 2	80.0
土井上信一	メープル ローヤル リンダ	49. 7. 27	80.0
高平幸夫	カウンテス エム ピー クリストン	49. 8. 27	80.0
"	リリス サウンド バター	48. 3. 9	80.0
中本栄二	ウォーカー レディ アライアンス	47. 4. 19	83.0
"	ビーマン ミソノ スカイラク ソブリン	46. 7. 20	80.0
丸田良夫	バルリー ライジング アミー	49. 12. 14	80.0
藤原本信雄	ウイス アップル コラ スタンデール	49. 11. 11	80.5
松木正通	スブルース エーカース ヘイブン エムマ	50. 5. 9	82.0
"	50 ピューティ ライナー	50. 4. 28	83.0
"	ピーアチエ リフレクション オレーター	51. 6. 16	81.0
遠藤与畏二	メープル ウエイン リワード マジ	50. 4. 14	80.0
"	スタークリフ リクレクション ボニー	50. 5. 14	80.5
鷲見孝	オーランチ ピーチ ウード マリアン	49. 9. 20	81.0
"	レーモン コンケスト フラワー	48. 3. 20	80.0
"	テルスター スコーキー ファースト	47. 2. 7	80.0
"	ピューティ ローヤル	47. 3. 20	80.0
上ヶ島国雄	ロイブルックス	49. 12. 2	81.0
"	ブラウン ハイクロフト チエリー	50. 3. 12	81.0
"	ダイアモンド クロス クィーン	49. 12. 24	80.0
秋山政雄	バクラマ ハッピー ポーテージ	46. 1. 17	80.0
"	オークリッジス ダッチ トウインクル	50. 6. 9	81.0
小山茂	ローヤル ブラウンデール トヨヒメ	50. 1. 5	80.5
古瀬敏弘	コーヌイフアム ウイス パクラマー	49. 12. 3	80.0
"	フォレスト フアルコン クララ	50. 7. 18	80.0
富沢保雄	ビーイー サリー コンケスト リフレクター	51. 6. 2	80.0
川村清身	イーストヒル アルチエ コンファイダンス	49. 9. 22	80.0
"	ダッチ マークイス サイクロロン	49. 4. 12	82.0

(II) 組合だより

氏名	名号	生年月日	得点
川村清身	マドキヤップ ヨーク コッキー	49. 7. 17	82.0
佐伯雅視	エムオー テルスター アールチエ	49. 10. 26	80.0
"	オリーブ ホープ マーキュス ネッド ジャネット	50. 6. 8	80.5
"	ウッド ローチ ダイアナ マーク	50. 6. 29	80.5
青木喜三	エルム ブラック アイバンホー	45. 3. 25	82.0
柳田治郎	ハイセン クレセント チルダー	47. 9. 11	80.0
横田好一	ガバネス ベネット セレナ	49. 12. 27	82.0
"	ビーマン シューピリーム フレシユ	50. 1. 25	80.5
"	エムエル デイーエフス シーネッド リジ	50. 4. 30	83.0
横田光章	リスクデール トワインクル トップノッチ	50. 3. 31	81.0
滝ヶ平光男	エス ローヤル ドラマ	48. 3. 22	82.0
長正路清	ドニール ジャニス	50. 4. 8	82.5
"	アドミラル パーシュス アミー	48. 6. 25	80.0
西山隆一	ダンリー ローヤル ロック	50. 7. 7	82.0
大野富夫	アディロン ビュー・ティ ドラ	47. 12. 28	80.0
安田稔	ベッシー ファビオラ エース	46. 9. 1	80.5
桜井誠造	クレセント コチヨ ローヤル	47. 3. 31	80.0
右沢翠	コルンダイク テルスター ガール	48. 8. 12	81.0
高藤裕蔵	ダチエス パクラマー ローヤル	51. 3. 20	80.0
花川秀一	ウエスト ランド サリー エルザ	50. 5. 16	81.0

ご存知ですか

信頼と安心の商品



Aコープマークは……

- 農協による消費者運動のシンボルマークです
- 新しい生活購買事業のシンボルマークです
- 安心と信頼のシンボルマークです

Aコープとは……

Aは農業(AGRICULTURE)の
Aコープは協同組合(CO-OPERATIVE)で
すばり農業協同組合のことです

新発売!!

今一番売れてます!
マルちゃんの天ぷらうどん

規格 215g 袋入

標準小売 100円

特徴へ手打うどんのうまさをそのままパック化期的な特殊製法によりいつでもたべ頃のめんになっています。

寒い夜はそろってあつい
うどんで一夜の団らんを
くつろぎ下さい

ご存知ですか?

エバミルクの取扱い

開缶後は
冷蔵庫に入れても
1~2日ぐらいで
使いきるのが
理想的です

☆開缶後はガラスか
セトモノ容器に移して
ご利用ください。

農協ストアーダより

エバミルクは牛乳を煮つめて缶に入れ加熱殺菌したのですが、コンデンスマルクと違い糖分を加えてないので保存性が劣ります。

そこでアドバイスのポイントは

(1)開缶前でも風通しのよい涼しい場所に置く。

(2)開缶後は冷蔵庫に入れても1~2日で使い切るなどの点です。

(単位 千円)

実績	52年度実績			計画に対する進度比率		前年同期との 増減
	増減	52年3月末	52年9月末	増減	53年度 (B) (A)	
			(D)			(B) - (D)
458,508	2,515,888	2,966,952	451,064		100.2 %	98.8 %
(57,591)	(105,057)	(215,145)	(110,088)	(131.0)	(215.0)	(△ 18,618)
342,028	2,624,485	3,005,093	380,608	104.7	103.0	310,727
(296,047)	(1,166,411)	(1,510,066)	(343,655)	(129.3)	(128.9)	(91,923)
(211,299)	(328,568)	(421,986)	(93,418)	(638.3)	(120.5)	(123,814)
369,832	2,428,255	2,730,390	302,135	96.5	92.2	686,458
711,860	5,052,740	5,735,483	682,743	100.4	97.5	997,185
109,142	1,712,238	2,011,064	298,826	88.9	95.6	307,003
△ 513,905	2,383,982	1,983,924	△ 400,058	76.7	72.9	197,107
(△ 513,104)	(780,283)	(464,905)	△(315,378)	(43.6)	(58.0)	(△ 144,573)
△ 1,428	162,978	203,713	40,735	125.5	165.8	△ 29,588
△ 515,333	2,546,960	2,187,637	△ 359,323	79.0	76.9	167,519
622,246	931,955	1,546,159	614,204	106.7	118.7	451,576
260,350	1,867,850	2,085,550	217,700	100.6	98.2	266,950
1,309,550	5,742,250	6,922,750	1,180,500	99.6	101.0	1,380,750
2,008,986		1,564,515	1,564,515	61.9	54.7	444,471
269,110		254,461	254,461	55.3	72.5	14,649
27,868		46,147	46,147	5.3	8.7	△ 18,279
2,305,964		1,865,123	1,865,123	54.2	49.9	1440,841
1,107,873		1,175,978	1,175,978	51.3	54.4	△ 68,105
176,232		175,380	175,380	46.3	49.2	852
510,131		472,663	472,663	51.7	51.2	37,468
1,794,236		1,824,021	1,824,021	50.9	53.0	△ 29,785
△ 4,100	358,895	358,915	20	97.6	94.5	28,475
24,019	50,462	63,389	12,927	100.0	100.0	24,018
19,919	409,357	422,304	12,947	98.0	95.3	52,493
5,966	365,955	384,646	18,691	107.1	102.2	36,267
22,621	88,639	92,625	3,986	111.0	96.1	27,190
28,587	454,594	477,271	22,677	108.0	100.9	63,457
125.4 %	139.2 %					
128.5	143.6					
196.3	263.5					
128.6	7.8					

昭和53年度 事業の進度状況

※第二、四半期(9月末日)の進度状況と前年度同期の比較

種別	区分	53年度計画			53年度	
		金額	前年比率	前年差額	53年3月末	53年9月末
	(A)					
貯金	3,450,000	115.0%	451,281	2,998,719	3,457,227	
(内組勘預り残)	(150,000)	107.9	(11,064)	(138,936)	(196,527)	
貸付金	3,166,632	106.4	192,840	2,973,792	3,315,820	
(内プロパー貸付)	(1,238,941)	94.8	(△67,001)	(1,305,942)	(1,601,989)	
(内組勘貸越残)	(85,500)	25.5	(△249,001)	(334,501)	(545,800)	
受託資金	3,537,449	116.0	490,433	3,047,016	3,416,848	
計	6,704,081	113.3	683,273	6,020,808	6,732,668	
預金	2,605,500	117.9	396,575	2,208,925	2,318,067	
借入金	2,842,460	105.4	147,524	2,694,936	2,181,031	
(内当座借越)	(734,436)	88.1	(△99,000)	(833,436)	(320,332)	
設備借入金	138,689	79.0	△36,864	175,553	174,125	
計	2,981,149	103.8	110,660	2,870,489	2,355,156	
預金ネット	1,871,064	136	495,575	1,375,489	1,997,735	
長期共済保有(満期)	2,337,700	111.7	245,550	2,092,150	2,352,500	
"(保障)	8,334,500	119.1	1,340,550	6,993,950	8,303,500	
販売取扱高	牛乳	3,244,896	106.9	209,826		2,008,986
	家畜	486,500	101.5	7,392		269,110
	農産物	516,874	93.1	△38,094		27,868
	計	4,248,270	104.4	179,124		2,305,964
購買供給高	資材店舗	2,156,200	95.2	△106,621		1,107,873
	給油所	380,000	102.5	9,438		176,232
	生活店舗	986,250	100.8	8,695		510,131
	計	3,522,450	97.5	△88,488		1,794,236
自己資本	出資金	396,895	101.3	5,405	391,490	387,390
	諸積立金	87,407	137.8	24,019	63,388	87,407
	計	484,302	106.4	29,424	454,878	474,797
固定資産	有形固定資産	392,684	94.6	△22,263	414,947	420,913
	外部出資	107,845	110.9	10,651	97,194	119,815
	計	500,529	97.7	△11,612	512,141	540,728
財務安定比率	140.1%				126.6%	128.7%
固定比率	144.7				130.4	133.4
準固定比率	290.1				244.1	299.8
支払準備預金率	79.5				94.4	6.0
他事業への運用率						

樹	組合員名	上旬			中旬			下旬			樹	組合員名	上旬			中旬			
		旬	旬	旬	旬	旬	旬	旬	旬	旬			旬	旬	旬	旬	旬	旬	
バ	三宅忠義	0	0	0	バ	真部 愈	2	0	0	バ	谷村茂夫	2	2	2					
バ	門馬四郎	0	0	0	バ	渡辺利秋	0	0	0	バ	武田三郎	0	1	0					
バ	中塚文夫	1	0	1	バ	田代良司	0	0	1	バ	藤井弘美	1	0	0					
バ	石原竜雄	1	1	1	バ	相沢武雄	1	0	0	バ	北村一仁	2	0	0					
バ	西井 武	0	0	0	バ	太田俊昌	1	0	0	バ	杉本匡視	0	1	0					
バ	土井上信一	1	0	0	バ	古瀬敏弘	0	0	0	バ	佐藤載康	0	0	0					
バ	土井上政雄	1	0	1	バ	小谷盛一	0	0	0	バ	松本幸男	0	0	0					
バ	小沼佐太郎	1	1	0	バ	秋山政雄	0	0	1	バ	飯野一郎	0	1	0					
バ	態谷 正	0	0	0	バ	齊藤 勉	1	1	0	バ	横田国雄	2	1	1					
バ	山本雪信	1	0	1	バ	広瀬定夫	1	0	0	バ	竹下日吉	0	1	1					
バ	真野米光	0	0	0	バ	半沢勇雄	1	1	0	バ	柳田治郎	0	1	1					
バ	寺島 享	0	1	0	バ	笠原良夫	1	0	0	バ	青木喜三	1	1	1					
バ	佐藤憲治	1	1	2	バ	武田伊三郎	1	1	0	バ	青木重次	0	1	1					
バ	佐藤忠男	1	0	0	バ	後木 章	0	0	0	バ	関又左工門	0	1	0					
バ	佐藤和雄	0	1	1	バ	久保花次郎	0	1	1	バ	横田好一	2	1	1					
バ	塩田専治	0	0	1	バ	新井 真	1	1	0	バ	田島量平	0	0	0					
バ	五十嵐徳治	0	0	0	バ	片野 博	0	0	0										
バ	田中清司	1	0	0	第二俣落地区														
バ	山本秀夫	0	1	1	バ	西村徳守	0	0	0										
バ	安達武藏	1	1	1	バ	保科 清	1	1	0										
バ	志賀安尾	0	0	0	バ	松岡喜代之助	1	0	0										
バ	志賀正治	0	0	0	バ	田代 昭	1	1	0										
バ	篠永鉄雄	0	0	0	バ	井ノ口定則	0	0	0										
俣落地区					バ	安江八五郎	2	1	0										
バ	原 藤子	0	1	0	バ	鍔持 広昭	0	0	0										
コ	大木敏夫	2	0	1	バ	齊藤 別	0	0	0										
コ	小林金司	2	1	1	バ	峰松秀樹	0	0	0										
バ	板橋松寿	1	0	1	バ	山口広幸	1	0	0										
バ	岩井 昇	0	0	0	バ	沖 一美	1	0	0										
バ	服部一好	0	0	0	バ	片岡宅次	0	0	1										
バ	遠藤太一	0	1	0	バ	弾正原正春	0	1	1										
バ	遠藤幸吉	1	1	0	バ	国光 昭	0	0	0										
バ	高橋正三	1	1	0	バ	遠藤直行	0	0	0										
バ	松村晴由	0	0	0	バ	佐伯恆次	1	1	1										
バ	小山美芳	0	0	0	バ	来栖 寛	0	0	0										
バ	本村正春	0	1	0	バ	川村清身	0	1	1										
バ	菅原 清	0	0	0	バ	加藤 繁	0	1	0										
バ	上村弘志	1	1	2	バ	萩原蝶七	0	2	2										
バ	上村重光	0	0	0	バ	星野昇司	0	0	0										
バ	上村 力	1	0	0	バ	星野盛恵	2	2	1										
バ	松本正通	0	0	0	バ	滝本勇雄	0	1	1										
バ	藤原信男	1	0	1	バ	滝ヶ平義明	1	0	0										
バ	遠藤忠義	1	1	1	バ	滝ヶ平 茂	0	1	0										
バ	山下鉄男	1	1	0	バ	滝ヶ平恵夫	1	0	0										
バ	阿部 稔	0	1	0	バ	内山 黒	0	0	1										
バ	上ヶ島国雄	0	0	0	バ	八木原明治郎	1	0	1										
バ	山崎民藏	0	0	0	バ	中浦健夫	0	0	0										
バ	藤田貞蔵	0	0	1	バ	前原秀隆	1	0	0										
バ	藤田誠一	0	1	0	バ	町田芳照	0	0	0										
バ	鍔持幸男	0	1	0	バ	房川喜清	1	0	0										
バ	遠藤与畏二	0	0	0	バ	宮脇正治	0	0	0										
バ	宮田 実	0	1	0	バ	滝本信孝	1	0	1										
バ	驚見 孝	1	1	1	バ	富沢保男	0	1	0										

出来ません!!

“0乳出荷を目標に頑張ろう”

旬別個乳検査成績（ランク別戸数）

ランク別 旬	0	1	2	3	4	5	合計
上旬	173	118	23	1	0	0	315
中旬	187	105	22	1	0	0	315
下旬	210	90	15	0	0	0	315
合計	570	313	60	2	0	0	945
合格率	60.3	33.1	6.4	0.2	0	0	100

地区別個乳合格率

地区 旬	当 幌	中 標 津	俵 橋	開 陽	武 佐	第 二 俣 落	俣 落	平 均
上旬	96.7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.7
中旬	100.0	98.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.7
下旬	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
月平均	98.9	99.3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.8

10月乳質検査成績表

中標津農業協同組合

	組合員名	上旬	中旬	下旬	欄	組合員名	上旬	中旬	下旬	欄	組合員名	上旬	中旬	下旬	欄	組合員名	上旬	中旬	下旬
当幌地区		バ	高藤祐蔵	1 0 0	バ	国見正雪	1 0 0	バ	佐々木武雄	1 0 0	バ	日下第一芳	0 1 0	バ	福島広光	2 0 0	コ	加茂正毅	0 0 0
バ 飯島光五郎	1 1 1	バ	連田 弘	1 0 0	バ	国見 実	1 1 1	バ	佐々木政行	2 1 0	バ	高島貞作	0 1 1	バ	山崎正喜	1 1 0	バ	古田起雄	0 2 1
バ 飯島精一	0 0 0	バ	永谷 雄幸	1 0 0	バ	斎藤哲雄	1 0 1	コ	本田 茂	1 0 1	バ	中村敏夫	0 0 0	バ	山崎正喜	1 2 1	バ	多田俊夫	2 2 1
バ 奥田勝佳	0 0 1	バ	長繩 弘	0 0 0	バ	斎藤栄七	0 0 1	バ	武佐地 区		バ	中原徳保	0 0 1	バ	井上亮夫	2 2 2	バ	伏見 哲	1 1 1
バ 奥田岩男	0 0 0	バ	麻郷地 忠	0 0 0	バ	伊藤七郎	0 1 0	バ	丹羽 孝	2 1 1	バ	吉成はな子	0 0 0	バ	笠井 剛	1 0 0	バ	中川一平	2 2 2
バ 中山安寿	0 1 0	バ	麻郷地忠勝	1 1 1	バ	千葉清一	1 1 1	バ	丹羽賢一	0 0 0	バ	西山一義	0 0 0	バ	房川喜延	1 1 1	バ	赤堀 岩男	1 1 1
バ 山川健三	0 1 1	バ	小針晴信	1 0 0	バ	村井直行	0 1 1	バ	武佐地 区		バ	高橋清高	1 0 0	バ	山崎正喜	1 1 1	バ	鈴木敏夫	1 0 1
バ 阿部俊勝	0 0 0	バ	花川秀一	2 0 1	バ	山崎正喜	1 1 2	バ	丹羽信一	1 1 0	バ	舟橋昌二	0 0 0	バ	井上良秋	0 0 0	バ	大野富夫	0 0 0
バ 鈴木祥幹	0 0 0	バ	古沢亀治	1 2 0	バ	後藤田信夫	1 1 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	吉成はな子	0 0 0	バ	笠井義忠	0 0 0	バ	西山隆一	1 2 1
バ 西垣丈夫	3 2 1	バ	花川 稔	0 0 0	バ	斎須安雄	0 1 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0
バ 小原 治	1 0 0	バ	今井秀和	0 0 0	バ	今井靖清	1 1 1	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0
バ 吉田繁行	1 0 1	バ	東原正広	1 0 0	バ	山田良太郎	1 2 1	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0
バ 竹村満夫	0 0 0	バ	岡部 実	1 1 0	バ	房川喜延	1 1 1	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0
バ 高橋常次	1 0 1	バ	渡辺善行	1 0 0	バ	笛淵二郎	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0
バ 筒井留雪	0 0 0	バ	松隈健二	0 0 0	バ	井上亮夫	2 2 2	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0
バ 筒井良秋	0 0 0	コ	小林義忠	0 0 0	バ	笠井 剛	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0
バ 室井太吉	0 0 0	バ	古瀬イセ	0 0 0	バ	赤堀 岩男	1 1 1	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0
バ 安田康正	1 0 0	バ	藤本久雄	1 1 1	バ	鈴木敏夫	1 1 1	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0
バ 山田一男	0 0 0	バ	小川 清	1 1 1		儀 橋 地 区		バ	丹羽 孝	2 1 1	バ	高橋常次	1 0 0	バ	丹羽賢一	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0
バ 松田昌介	0 0 1	バ	佐藤道嘉	0 0 0	バ	名越成夫	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0
バ 舟田正明	1 1 1	バ	佐藤末美	2 1 0	バ	佐藤 清	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0
バ 菊地 良	0 0 0	バ	佐藤 拓	0 1 1	バ	乾 守夫	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0
バ 遠田要三	0 0 0	バ	佐藤永雄	0 0 0	バ	乾 洋	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0
バ 西山隆一	1 2 2	バ	佐藤 束	1 0 0	バ	伊東 武	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0
バ 長正路正義	0 0 0	バ	望月幸男	0 0 1	バ	大山富雄	1 1 2	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0
バ 大野富夫	0 0 0	バ	白築政博	1 0 0	バ	山下孝二	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0
バ 吉成はな子	0 1 0	バ	武田 勇	1 1 0	バ	北川栄治	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0
バ 福村 守	0 1 0	バ	高橋敏夫	1 0 1	バ	水本正二	0 1 0	コ	児島喜一	1 1 1	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 1 1	バ	高橋常次	1 1 1
バ 遠藤弘成	0 1 0	バ	態倉彦吉	1 0 0	バ	水本一三	0 1 0	バ	児島喜一	1 1 1	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 1 1	バ	高橋常次	1 1 1
バ 笠原金吾	1 0 0	バ	小林茂夫	0 0 0	バ	山本正八	1 1 1	バ	坂口龟一	1 1 2	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 1 2	バ	高橋常次	1 1 2
バ 唐崎幸司	0 0 0	バ	阿部正六	0 0 0	バ	榎田英雄	0 0 1	バ	白田 穂	0 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 1 1	バ	高橋常次	1 1 1
中標津地区		バ	佐藤三男	1 1 0	バ	穴吹貞明	0 2 1	バ	新谷正治	0 1 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 1 1	バ	高橋常次	1 1 1
バ 綾坂欣一	2 2 1	バ	長淵貞義	1 1 0	バ	佐藤きゑ子	0 1 1	バ	井口精一	0 1 1	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 1 1	バ	高橋常次	1 1 1
バ 綾坂恭民	1 0 1		開陽地区		バ	佐々木文作	1 0 0	バ	川上 茂	0 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 1 0	バ	高橋常次	1 1 0
バ 吉川晴久	1 1 1	バ	土井上昭男	1 1 1	バ	野口 忍	1 0 0	バ	長谷川 寿	0 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 1 0	バ	高橋常次	1 1 0
バ 滝場光明	0 0 0	コ	向館金吾	1 0 1	バ	太田 功	0 0 0	バ	花尻武雄	1 1 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 1 0	バ	高橋常次	1 1 0
バ 久保慶一郎	0 0 0	コ	山田輝男	1 2 2	バ	岡 次郎	0 1 1	バ	中条由治	0 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 1	バ	高橋常次	1 0 1
バ 久我良夫	0 1 0	コ	船越政雄	0 1 0	バ	金子安有	0 0 0	バ	中条啓一	1 0 1	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 1	バ	高橋常次	1 0 1
バ 正城純一	0 0 0	コ	浅野トミ子	2 2 2	バ	高野国雄	1 0 0	バ	奥村保章	1 2 2	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 2 2	バ	高橋常次	1 2 2
バ 荒 昭一	0 1 1	バ	吾妻寅男	2 0 0	バ	中林 勇	0 0 0	バ	萱岡信二	0 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 2 2	バ	高橋常次	1 2 2
バ 桜井誠造	1 0 0	コ	鈴木嵩	1 2 2	バ	工藤隆弘	1 1 1	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	0 1 1	バ	高橋常次	0 1 1
バ 佐々木繁雄	0 0 0	バ	桜井精治	0 0 0	バ	赤波江 清	1 0 0	バ	中塚秀夫	2 1 1	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 1 1	バ	高橋常次	1 1 1
バ 佐藤信義	1 0 0	バ	高橋寅之助	0 0 0	バ	沢口正志	0 0 0	バ	黒田正夫	2 2 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 1 1	バ	高橋常次	1 1 1
コ 奥村武雄	1 2 2	バ	中本栄二	0 0 0	バ	桜井義雄	1 0 0	バ	藤原勝一	1 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	1 0 0	バ	高橋常次	1 0 0
コ 阿部忠次郎	0 3 0	バ	丸田良夫	0 0 0	バ	大西秀良	0 0 0	バ	秋山実太	0 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	0 0 0
バ 三森章司	0 0 0	バ	鈴木重蔵	1 2 1	バ	大西英明	0 1 0	バ	佐藤春行	0 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	0 0 0
バ 川手輝雄	1 1 1	バ	高橋一男	0 0 1	バ	福島昭憲	1 1 0	バ	佐藤一広	0 1 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	0 1 0	バ	高橋常次	0 1 0
バ 下山恵市	1 0 0	バ	高平幸夫	0 0 0	バ	下川原秀子	0 0 0	バ	清原賢一	0 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	0 0 0
バ 石崎多門	0 1 1	バ	中本 要	0 0 0	バ	三輪貞夫	0 0 0	バ	湯山 稔	2 1 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	0 0 0
バ 林 仁一郎	0 0 0	バ	半沢利平	1 0 0	バ	西山一義	0 0 0	バ	湯山幸男	0 1 0	バ	高橋常次	0 0 0	バ	高橋常次	0 1 0	バ	高橋常次	0 1 0

石油製品の

価格改定について

営農資材課

最近に於ける石油製品について
は特にキハツ油等は全道的に伸率
が低迷して居り安売傾向が続いて

居ります。

又此の様な状況の中で外國為替相

場も円高に推移して居り消費者に
対する差益還元と言ふ考え方から
それぞれ卸価格も若干ではあるが
値下りの状況にあり、これにとも
ない小売価格も下記期日より改定

◎灯油風呂釜は漏電しや

記

改定期日 / 十月三日より

小売価格の内容

一キハツH	一〇二円
二キハツR	九二円
三灯油	三五円
四軽油	五八円

十一月から十二月にかけては比
較的温暖な日が多い見込みです。
しかし、十一月下旬から十二月に
かけては大陸の高気圧が強まって
寒くなり、日本海側では雪が降る
日が多くなるでしょう。

▼十一月▲

天気は周期的に変わり、温暖な
晴天の日が多いですが、半ばすぎ
ごろ、低気圧がやや発達して本道
付近をとおり、一時荒れもようの
日があるでしょう。下旬には大陸
の高気圧が強まり、日本海側では
雪の降る日が多くなるでしょう。
平均気温は平年並かやや高く、降
水量は平年並かや多いでしょう。

北電だより

△一日皆貯金▼

■感電防止 のために ■

好成績であわる!
御協力ありがとうございました

ございました

たくさん集まりました

